

いじめの 現状

ー 現代社会を生きる子どもたちに
大人ができること ー

参加費無料

日時 2024年11月8日(金)
19:00~20:30(18:30開場)

会場 山梨県立文学館 研修室
(山梨県甲府市貢川1丁目5-35)

定員 100名程度

対象 教育・福祉・医療関係機関、子どもにかかわ
る支援者、テーマに関心のある一般の方



講師

田中 健史朗 先生

山梨大学教育学部准教授

山梨県立学校いじめ問題対策委員会会長



主催

山梨県立北病院

TEL 0551-22-1621

お問い合わせ 社会生活支援部 武田

児童思春期は子どもから大人になるため大きく変化する時期で、心や身体のバランスを崩しやすい時期でもあります。子どもたちは自分の心身の不調を言葉で訴えることが難しく、異変に気付くには時間がかかります。そのため大人が、子どものサインに気付き、適切に対応していくことで、子どもの心の成長を助けることができます。

いじめに関する報道、事件は現在も後を絶たず、教育場面では勿論のこと、医療場面でいじめのもたらす影響の深刻さを痛感することも多いのではないのでしょうか。近年では、SNSの普及、スマートフォンの所持が当たり前となるなかで、いじめの内容、方法も複雑化し大人側の対応が後手に回ることも多い印象を受けます。

今年度の子どもの心に関する講演会では、いじめをテーマに挙げ山梨大学教育学部准教授 田中健史朗先生をお招きし、今一度いじめに対する理解と対応について学びを深める機会としたいと思います。

講師略歴

鹿児島県生まれ。博士(心理学)・公認心理師・臨床心理士の資格を有する。2015年に名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程を修了し、日本学術振興会特別研究員(PD)を経て、2016年より山梨大学教育学部准教授(現職)。2016年に日本カウンセリング学会奨励賞、2023年に日本心理臨床学会奨励賞を受賞。専門はカウンセリング心理学、スクールカウンセリングであり、悩みを抱える相談者に対して、援助者がどのようなコミュニケーションを行うことが効果的であるのかについて主に研究している。また、スクールカウンセラーとして臨床実践を行っており、山梨県臨床心理士会副会長、同会学校臨床心理士委員会委員長、山梨県立学校いじめ問題対策委員会会長、甲府市不登校総合対策検討委員会委員長、北杜市いじめ問題連絡協議会会長、山梨県青少年問題協議会委員、山梨県ひきこもり支援有識者会議委員などを務めている。

主要著書

『感情制御ハンドブック:基礎から応用そして実践へ』担当:分担執筆 範囲:第Ⅵ部「臨床」17章:精神分析と感情制御)北大路書房 2022年2月

『心理アセスメント:心理検査のミニマム・エッセンス』(担当:分担執筆 範囲:第Ⅱ部 第4章 知能検査②KABC-II, ⑦WAIS-III)ナカニシヤ出版 2018年3月

大野屋
美術館通り店様

← 韮崎

美術館通り

→ 甲府

第3駐車場

第1駐車場

県立文学館

当日は混雑が予想されます。

お越しの際は**第3駐車場**のご利用、
乗り合わせのご協力をお願いいたします。

☑申し込み方法

右記のQRコードにアクセスしていただき、必要項目を入力してお申し込みください
※かならず連絡のつく電話番号をご入力ください

